

AI 通訳機「POCKETALK®(ポケットーク)」が プロサッカークラブ「V・ファーレン長崎」に採用 7月20日(火)よりサプライヤー契約を開始

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:小嶋 智彰)は、7月20日(火)より、プロサッカークラブ「V・ファーレン長崎」とサプライヤー契約を締結し、弊社の「POCKETALK(ポケットーク) S」が同クラブのコミュニケーションツールとして利用されることをお知らせいたします。

本製品は、61言語を音声とテキストに、21言語をテキストのみに翻訳し、互いに相手の言葉を話せない人同士のスムーズなコミュニケーションを可能にします。(対応言語の詳細は web ページの一覧を参照)

本製品は、同クラブの外国籍選手やその家族、クラブスタッフの言語のサポートのほか、来場者へのおもてなしツールとして、ホームスタジアムのチケットブースやグッズ売り場等で利用されます。

今回のパートナーシップを通じて、同クラブの言語のサポートのほか、同クラブと連携したプロモーション施策により、ポケットークの提供をさらに広げて参ります。



【 V・ファーレン長崎について 】

V・ファーレン長崎は、長崎県内21市町をホームタウンとして、「正々道々～ナガサキから世界へ～」をグラウンドスローガンに掲げているプロサッカークラブです。2005年にクラブ創設、2013年 Jリーグに加入。2021シーズンは、J2リーグで戦っています。

【 「ポケットーク」とは 】

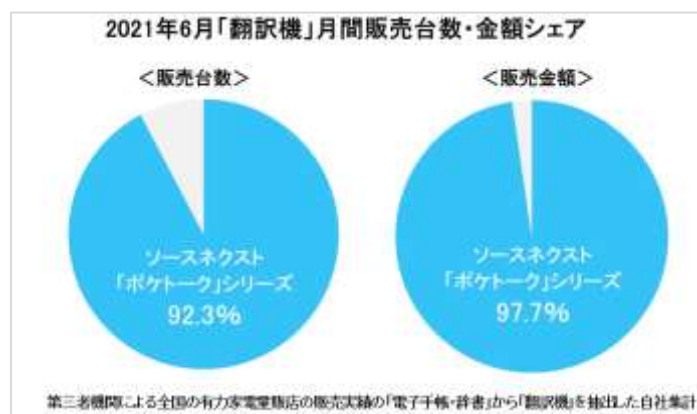
ソースネクストの「POCKETALK(ポケットーク)」は、互いの言葉を話せない人同士が自国語のまま対話できるAI通訳機です。61言語を音声・テキストに翻訳し、21言語をテキストのみに翻訳できます。クラウド上の最新最適なエンジンとAIを使った翻訳精度の高さが特長で、長い文章も訳せます。Wi-Fiのない所でも世界130以上の国と地域(「ポケットーク S」: 139の国と地域、「ポケットーク W」: 138の国と地域)で、そのまま使えるモバイル通信機能を内蔵し「契約不要、通信料なし(2年間)」で、買ってすぐ使えます。

最新モデルの「ポケットーク S」、「ポケットーク S Plus」はカメラ翻訳機能を搭載。撮影した文字を55言語で自動認識して翻訳したり、AIを相手に英語、中国語の旅行中心の36の会話レッスンができたりと、多彩な機能を満載しています。

「ポケットーク」シリーズ(初代、「ポケットーク W」、「ポケットーク S」および「ポケットーク S Plus」を含む)の累計出荷台数(サンプル等除く)は、2017年12月の発売以来、2020年11月5日時点で80万台を突破しました。



「POCKETALK(ポケットーク) S」



製品プレスリリース

「ポケットーク W」:https://sourcenext.co.jp/pressrelease_html/JS/2018/2018072601

「ポケットーク S」:https://sourcenext.co.jp/pressrelease_html/JS/2019/2019110703

「ポケットーク S Plus」:http://sourcenext.co.jp/pressrelease_html/JS/2020/2020062301/

詳細URL

<https://pocketalk.jp/>

コピーライト表記について

■製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

© SOURCENEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

■ソースネクスト・カスタマーセンター

■ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP 電話からは 082-553-1081)